

**製品名: AMPK ガンマ 1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe02896**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.63mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 38 kDa; Observed MW: 38 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PRKAG1
別名	AMPKG
遺伝子 ID	5571
SwissProt ID	P54619
免疫原	ヒト AMPK ガンマ 1 の合成ペプチド

**背景**

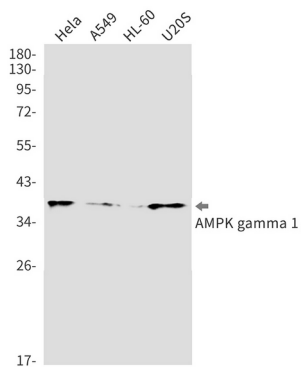
AMPK は酵母から植物、動物に至るまで高度に保存されており、エネルギー恒常性の調節に重要な役割を果たしています。蓄積され

た証拠は、AMPKが脂肪酸とグリコーゲンの代謝を調節だけでなく、EF2 および TSC2/mTOR 経路を介してタンパク質合成と細胞成長、および eNOS/nNOS を介して血流を調節することを示しています。

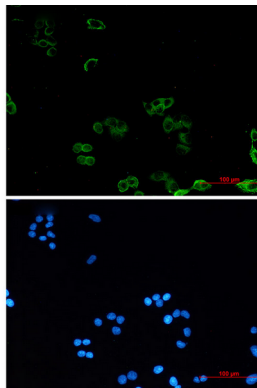
## 研究分野

心血管系

## 画像データ



AMPK ガンマ 1 抗体を使用した、Hela、A549、HL-60、U20S 溶解物中の AMPK ガンマ 1 のウェスタン ブロット分析。



AMPK ガンマ 1 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の AMPK ガンマ 1 (緑) の免疫細胞化学分析